

2019年1月16日

各位

会社名 日本サード・パーティ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 森 豊  
( JASDAQ・コード 2488 )  
問合せ先 取締役管理本部長 伊達 仁  
( 電話 03-6408-2488 )

**日本サード・パーティ、神奈川県「さがみロボット産業特区」の  
小学校向け「ロボットリテラシー授業」に協力  
～「ロボットと共生する社会」を実現するためのリテラシー教育への取り組み～**

日本サード・パーティ株式会社(本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 豊、以下：JTP)は、2019年1月16日から2月18日に行われる神奈川県の「さがみロボット産業特区」の取り組みによる「ロボットリテラシー授業」において、ヒューマノイドロボット「NAO」の提供を通して協力をを行います。

「ロボットと共生する社会」の実現を目指す「さがみロボット産業特区」では、特区内の小学校9校において、児童が「ロボットを上手に使いこなすためのロボットリテラシーを身につける」をテーマに、授業を行います。

JTPでは、本授業において、ソフトバンクロボティクス株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長兼CEO：富澤 文秀)が開発したヒューマノイドロボット「NAO」の機器提供や、アプリケーションの開発において協力をを行います。

**■授業の概要**

(1) テーマ

「ロボットを上手に使いこなすためのロボットリテラシーを身につける」

(2) 授業内容(約90分)

- ・全体学習  
ロボットの仕組みやロボットを使う際の心がまえを学ぶ
- ・グループ学習  
介護現場等で使われているロボット(電動車椅子、リハビリ支援ロボット、コミュニケーションロボットなど)を体験しながら、ロボットの正しい使い方を学ぶ
- ・ロボットリテラシーに必要な事を考える

(3) 講師

株式会社チャレンジドジャパン (東京都中央区日本橋茅場町1-8-3)

(4) 体験ロボット(予定)

NAO、PALRO(富士ソフト(株))、TANO(㈱ラッキーソフト)、PARO(大和ハウス工業(株))、パワーアシストハンド(㈱エルエーピー)、WHILL(WHILL(株))

(5) 実施日時及び学校

1月16日(水)	藤沢市立村岡小学校
1月21日(月)	伊勢原市立大山小学校
1月22日(火)	伊勢原市立緑台小学校
1月23日(水)	伊勢原市立大田小学校
1月28日(月)	海老名市立有鹿小学校
1月31日(木)	海老名市立今泉小学校
2月1日(金)	愛川町立高峰小学校
2月13日(水)	愛川町立中津第二小学校
2月14日(木)	海老名市立大谷小学校
2月18日(月)	藤沢市立村岡小学校

■「さがみロボット産業特区」について

2013年2月に、国から「地域活性化総合特区」として指定を受けた「さがみロボット産業特区」は、少子高齢化の進展・自然災害への対応などの課題に対し、生活支援ロボットの実用化を通じて「県民生活の安全・安心の確保」や「県内経済の活性化」を目指す取組です。

ロボットが社会に溶け込み、いのちや生活を支えるパートナーとして共生する社会の実現を目指しています。



**ROBOT TOWN**  
**SAGAMI**  
さがみロボット産業特区

※「さがみロボット産業特区」の対象地域

相模原市、平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町、愛川町

■JTPのロボティクス事業について

日本サード・パーティ株式会社(JTP)は、日本に進出する海外のITベンダーやライフサイエンスメーカー向けに、テクニカルサービス、ヘルプデスク、トレーニングなどの技術サービスのアウトソーシングを提供する会社として、1987年に設立されました。

2015年よりロボティクス事業へのサービスへの展開を進め、ロボットの販売、アプリケーション開発をはじめとする活用支援を行い、これまで大学などの研究機関や学校などの教育現場、医院・介護施設・自閉症療育施設などの医療介護領域、受付やイベントなどでのプロモーションなど、幅広い場面で導入を進めています。

■本リリースに関するお問い合わせ先

日本サード・パーティ株式会社 コーポレートコミュニケーション室

TEL : 03-6408-1688 FAX : 03-6859-4797

E-mail : [pr@jtp.co.jp](mailto:pr@jtp.co.jp)

Web サイト : <https://www.jtp.co.jp/>

以上